

平成27年度
企画展

お釈迦さま と 羅漢さん



宝篋印塔形舍利容器
(大分県立歴史博物館)



仏涅槃図
(宇佐市・大楽寺)



釈迦三尊十善神図
(大分県立歴史博物館)



釈迦涅槃十大弟子図
(中津市・自性寺大雅堂)



十六羅漢図
(宇佐市・任聖寺)

平成27年

平成28年

12月22日[火]～2月14日[日]

会期中一部展示替えを行います。

開館時間／9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日／月曜日(祝日・振替休日の場合は、その直後の平日) 平成27年12月28日(月)～平成28年1月4日(月)

観覧料／平常展観覧料でご覧になれます。

一般310円(200円) 高・大学生150円(100円) 中学生以下:無料

※()内は20名以上の団体のお一人様の料金 ※土曜日の高校生の観覧は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方とその付き添いの方1名は無料

主催／大分県立歴史博物館

共催／中津市・中津市教育委員会

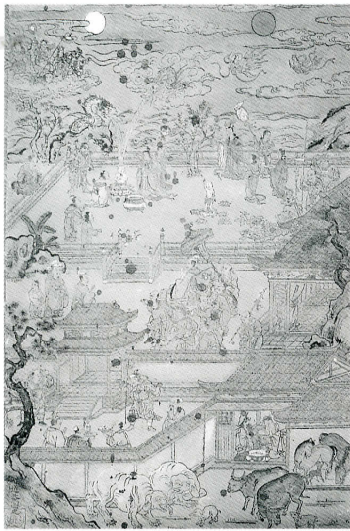
後援／大分合同新聞社



銅造釈迦如来坐像
(大分県立歴史博物館)

平成27年度企画展

お釈迦さまと羅漢さん



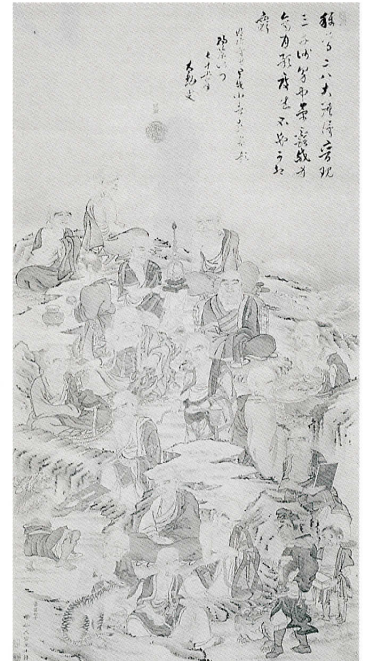
釈迦誕生図 中津市・浄安寺



大阿羅漢像 中津市・耶馬溪風物館



出山釈迦図 中津市・瑞泉寺



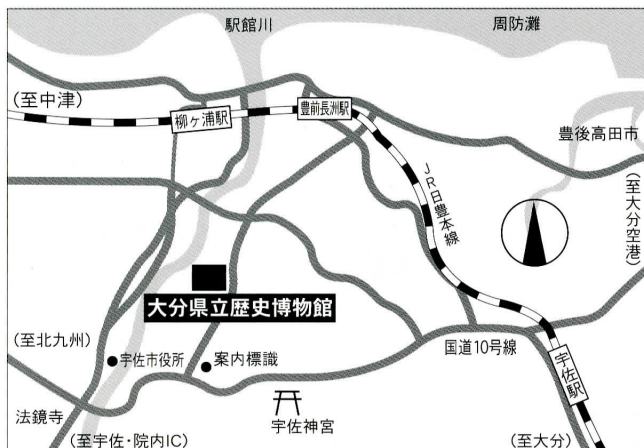
十六羅漢図 大分県立歴史博物館

およそ2500年前に「悟り」を開いたお釈迦さま。そのおしえである仏教は、様々な悩みや苦しみから人々を救い、心の平安を求めるものです。日本には、およそ1500年前に仏教が伝わりました。以後今日にいたるまで、在来の信仰と融合しつつ、様々な仏さまにいのりが捧げられてきました。その中でも、仏教の祖であるお釈迦さまは、時代を越えて人々に篤く信仰され続けています。

お釈迦さまのまわりには、様々な仏さまや羅漢をはじめとした弟子たちがいます。その姿は時に威厳に満ちあふれた神々しい姿で、また時に親しみやすく優しい姿で表されてきました。ここ大分県でも、いろいろなお釈迦さまや弟子たちの絵画・彫刻がみられます。中でも中津市本耶馬溪の羅漢寺石造仏群が、平成26年8月、国の重要文化財に指定されました。

今回の展示では、お釈迦さまとお釈迦さまをとりまく仏さま、羅漢をはじめとした個性豊かな仏弟子たちの姿を紹介し、あわせて羅漢寺を中心とする地域の文化をみつめます。

〈周辺地図〉



〈交通案内〉

- タクシー JR柳ヶ浦駅から5分
JR宇佐駅から10分
- 大交北部バス バス停「大分県立歴史博物館」下車
※土・日曜日および祝日のみ運行
- 自家用車 宇佐別府道路「院内IC」より15分
宇佐別府道路「宇佐IC」より12分

大分県立歴史博物館 (宇佐風土記の丘)

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚
TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101
http://kyouiku.oita-ed.jp/rekishihakubutukan-b/
E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

facebookは
コチラから



■ギャラリートーク

学芸員が作品の解説を行いながら、質問などにもお答えします。
日 時 | 平成28年1月8日(金)・1月22日(金)・2月5日(金)
※いずれも13時30分～14時30分
会 場 | 大分県立歴史博物館 企画展示室
講 師 | 高宮なつ美(大分県立歴史博物館 学芸員)

■同時期の特集展示

「南蛮名品展 ―ミャンマーの陶磁―」
平成27年10月27日(火)～平成28年1月31日(日)

「富貴寺大堂の世界」
平成28年2月2日(火)開幕
会場／常設展示室

■これからの展示

平成27年度企画展「れきはくの刀」
平成28年3月4日(金)開幕
会場／企画展示室